

## 2025年度 Tokai Co-creation Challenge 募集について (東海大学キャンパスライフセンター)

Tokai Co-creation Challenge (以下、ToCoチャレ) は、多様な学生・教職員・専門分野の揃う東海大学(Tokai)だからこそできる共創 (Co-creation) への挑戦 (Challenge) を通じ、学生の成長を支援する教育プログラムです。

授業や日頃の生活で得た気づきや考えを企画立案し【自ら考える力】、多様な仲間の力を結集して【集い力】、挑戦し【挑み力】、成し遂げる【成し遂げ力】という東海大学の「4つの力」を身に付けるための実践的な教育プログラムです。

ToCo チャレは活動の目的や内容に応じて、4つのPJに分け、それぞれに最適な支援を行います。



### 【各プロジェクトの主な目的】

- \* コトづくりPJ：自分たちの企画や製作物で社会貢献や地域連携活動にチャレンジ
- \* モノづくりPJ：自分たちがつくるモノで他団体が主催する大会等にチャレンジ
- \* 大学づくりPJ：大学が提示する課題に対し、解決策を提案しチャレンジ
- \* 自分づくりPJ：授業や日頃の生活で気づいた身近な課題にチャレンジ

それぞれのPJの主となる目的や活動内容に応じて、支援内容も異なるため、募集要項がわかれていますので、注意してください。

この募集要項は[コトづくりPJ/モノづくりPJ]の募集要項です。

### 1. 応募方法と募集に関する資料について

応募に際し、以下の募集資料1、2を熟読の上、募集資料3を提出すること。

募集資料1\_募集要項 (2025年度)

募集資料2\_支援金査定・使用要項 (2025年度)

募集資料3\_活動計画書 (2025年度)

【提出先】CLCプロジェクト担当メールアドレス[project-kakari@tokai.ac.jp]

【申請期間】2024年11月25日(月)～12月16日(月) 16:00〔厳守〕

## 2.活動期間

2025 年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

※支援金使用可能期間は 2025 年 4 月 1 日～2026 年 2 月 28 日まで〔厳守〕

## 3.応募要件

応募に際し、次の応募要件に適合していること。

### （1）コトづくり PJ/モノづくり PJ 共通要件

- ①2025 年度に東海大学生、大学院生として在籍している者が応募すること。ただし、休学中の学生は除く。
- ②支援金額に寄らず、実行が可能なプロジェクトであること。また、[募集資料 3] の内容が著しく変更されないこと。
- ③公認クラブ・一般サークルの活動と異なるプロジェクトであること。
- ④応募するプロジェクト活動の内容やその一部が、学内外の他の支援金等に採用されている場合や、協賛金・寄付金を得る予定がある場合は[募集資料 3]内のエクセルシート[2.活動・予算計画書]内の項目[C 寄付,協賛等の予定収入額]欄に記載すること。

### （2）コトづくり PJ のみ対象の応募要件

- ①応募時に活動するメンバー数の目安が、主たる活動場所が湘南キャンパスの場合は 15 名以上、湘南キャンパス以外は 10 名以上であり、2025 年度にメンバー全てが東海大学生、大学院生として在籍していること。
- ②活動計画が 2025 年度を通じた活動であり、同年度内に完了すること。
- ③実施メンバーが所属する学科（または専攻・課程）及び学年は複数にわたること。
- ④社会貢献活動を含むこと。

### （3）モノづくり PJ 対象の応募要件

- ①応募時に活動するメンバー数の目安が 30 名以上であり、2025 年度にメンバー全てが東海大学生、大学院生として在籍していること。
- ②大会に参加すること

## 4.支援金額

### （1）申請上限額

- ①コトづくり PJ：200 万円
- ②モノづくり PJ：200 万円

※申請額が上限を越える場合は CLC へご相談ください。

### （2）支援金額決定

採択通知に審査会にて決定した支援金額を通知する。ただし、モノづくり PJ は、大会準備支援金と大会参加支援金のそれぞれに係る支援金額を決定し、採択時に通知する。

また、2025 年 5 月 1 日（木）時点のメンバー数が[3.応募要件（2）①または（3）①]未満の場合や、申請時の計画書内容から大幅に変更があった場合は、CLC と協議の上、支援金の一部または全額を大学に戻し入れしなければならない場合がある。

## 5. 審査

[募集資料2]に基づき、(1)、(2)の審査を実施します。

### (1) 活動計画書審査

提出された[募集資料3]について、審査会で審査します。なお、審査会の前に、CLCプロジェクト担当から[募集資料3]に関するヒアリングを実施する場合があります。

### (2) プレゼンテーション・ヒアリング

プロジェクトは審査委員に対し、活動概要・活動計画をプレゼンテーションします。その後、プレゼンテーション内容および提出された[募集資料3]に関するヒアリングが実施されます。プレゼンテーション・質疑応答は、Microsoft「Teams」または対面にて、以下のとおりに実施いたします。

【実施日程】2025年1月7日（火）～10日（金）17:30～19:45

【実施時間】約35分（プレゼンテーション10分・質疑応答最大25分）

【実施方法】①主たる活動場所が湘南キャンパスのプロジェクト

⇒湘南キャンパスにて対面で実施

②主たる活動場所湘南キャンパス以外のプロジェクト

⇒Microsoft「Teams」にてオンラインで実施

※プレゼンテーション・質疑応答の実施日時については、CLCが指定するため、実施日程の17:30～19:45は、予め日程を空けておくこと。

※審査日時の詳細については、別途CLCから連絡する。

※プレゼンテーション用資料はデータで作成すること。対面の場合はパソコンを持参してください。

## 6. 採択後の遵守事項

(1) 各種提出物については、CLCが指定した期日までに提出すること。

(2) CLCが指定する大学行事（オープンキャンパス、建学祭〈模擬店は除く〉、ホームカミングデー、その他）へ出展すること。

(3) CLCが指定する東海大学の広報・地域連携活動に協力すること。

(4) CLCが開催するプロジェクト活動の報告会において、活動成果を発表すること。

(5) CLCが開催する各種研修に出席すること。

※全プロジェクトリーダー、広報リーダーを対象にしたリーダー研修を以下のとおり実施しますので、予め日程を空けておいてください。（旅費・宿泊費はCLC負担）

2025年2月20日（木）21日（金） 於 東海大学山中湖セミナーハウス

(6) プロジェクト支援金は適切に管理・使用し、決算報告をすること。

(7) 活動の結果・成果等は、発生した段階で速やかにキャンパス担当窓口へ報告すること。

(8) プロジェクト独自のSNS等で活動を紹介し、広報すること。

(9) 学内諸規則、CLCからの連絡事項に則り活動すること。

## 7. サポート体制

プロジェクトには、次の教職員が配置される。

### (1) プロジェクトコーディネーター【職員（専任・特任）】

プロジェクト活動における事務的サポート・指導を行うために、CLC が指定する職員 1 名以上が必ず配置される。

#### 【プロジェクトコーディネーターの主な業務】

- ①職員視点におけるプロジェクト活動の支援及びメンバーに対する助言
- ②プロジェクト活動に関わる各種書類の確認・管理
- ③活動時に発生した事故やトラブル等についての対応・学内報告
- ④会計処理確認・支援金振込通帳の管理
- ⑤学内外のプロジェクト活動への帯同
- ⑥協賛・寄付に関する対応

### (2) プロジェクトアドバイザー【教員（専任・特任）】

#### [コトづくりPJ]

プロジェクトが希望し、配置できる場合には、専門的な知識及び技能を基に、プロジェクト活動に対する助言・指導を行う教員が 1 名以上配置される。

#### [モノづくりPJ]

プロジェクトが大会等で好成績を残すために、専門的な知識及び技能を基に、プロジェクト活動に対する助言・指導を行う教員が 1 名以上必ず配置される。

#### 【プロジェクトアドバイザーの主な業務】

- ①教員の専門的な視点におけるプロジェクト活動の支援及びメンバーに対する助言
- ②プロジェクト活動および教員の専門分野に関する外部機関との連携・折衝
- ③学内外のプロジェクト活動への帯同

## 8. その他

- (1) [募集資料 3]内の個人情報、本学からプロジェクトに関する問合せをする際にのみ利用する。
- (2) 採択されたプロジェクトについては、[募集資料 3]の内容を本学の広報で利用することがある。
- (3) 採択の可否にかかわらず、提出された申請書は返却しない。

## 9. 募集に関する担当窓口

湘南キャンパス

キャンパスライフセンターセンター（CLC）プロジェクト担当

TEL：0463-50-2504

MAIL:project-kakari@tokai.ac.jp

以 上